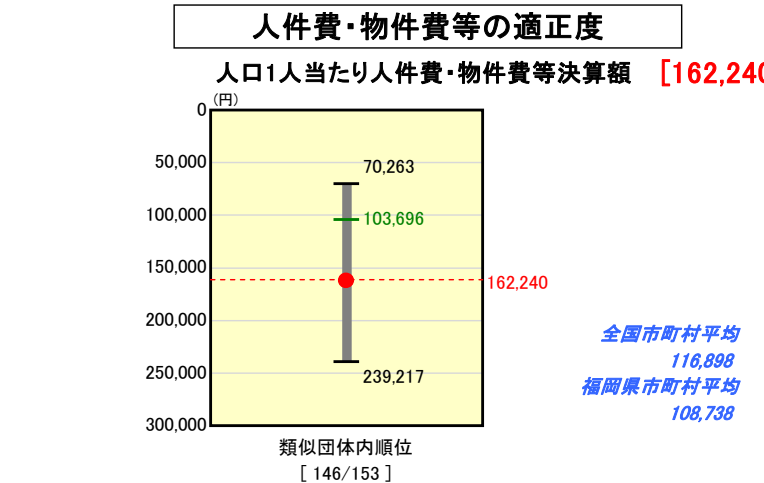
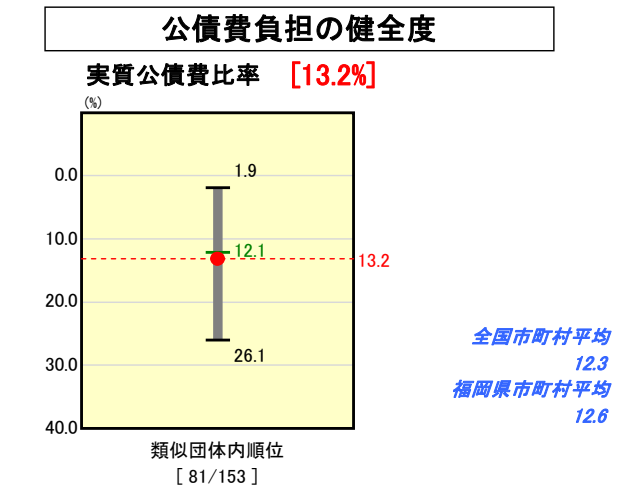
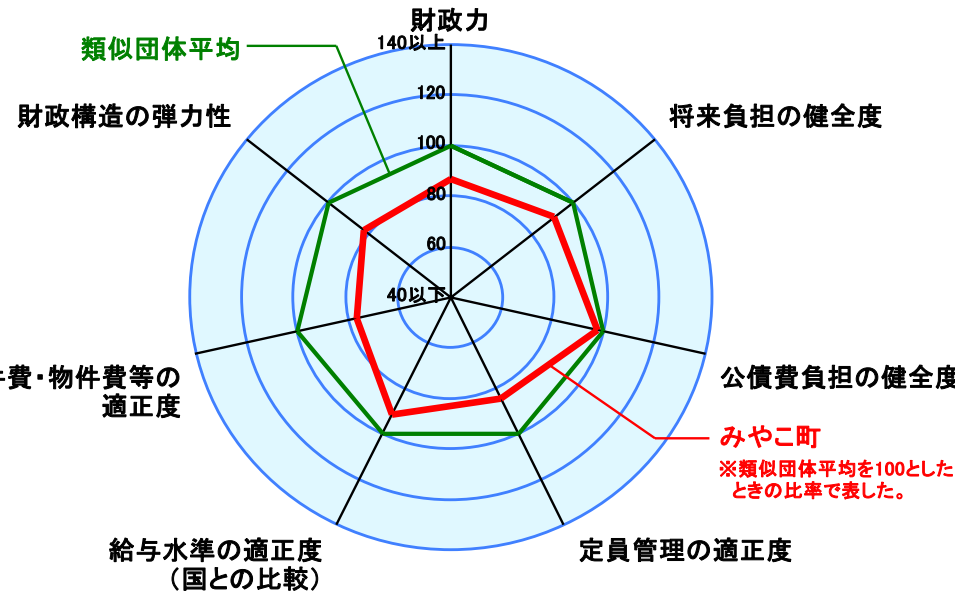
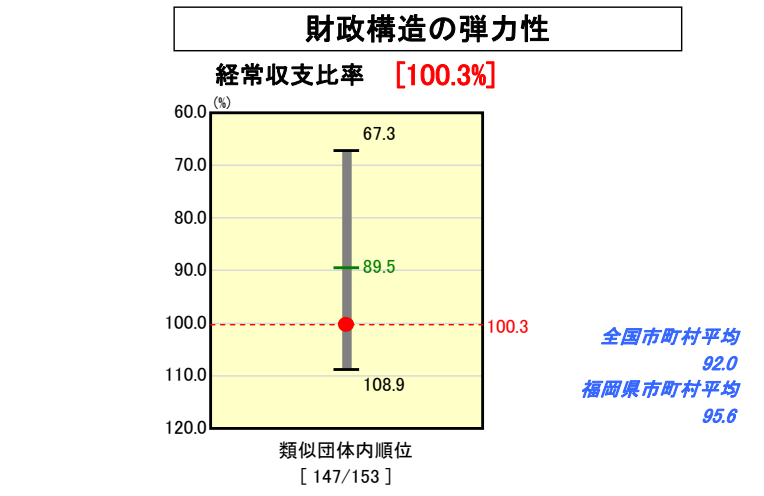
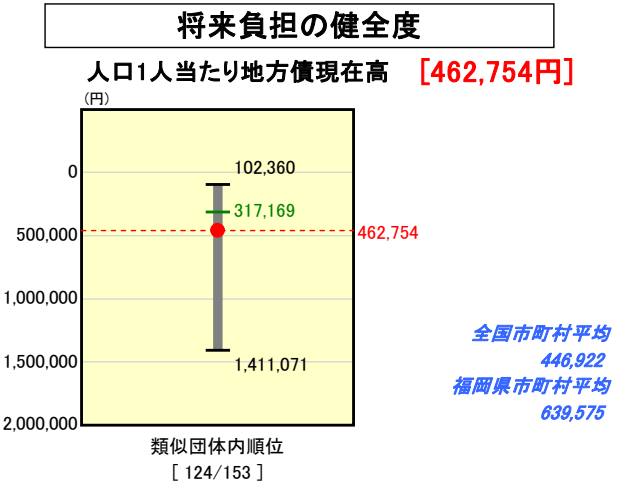
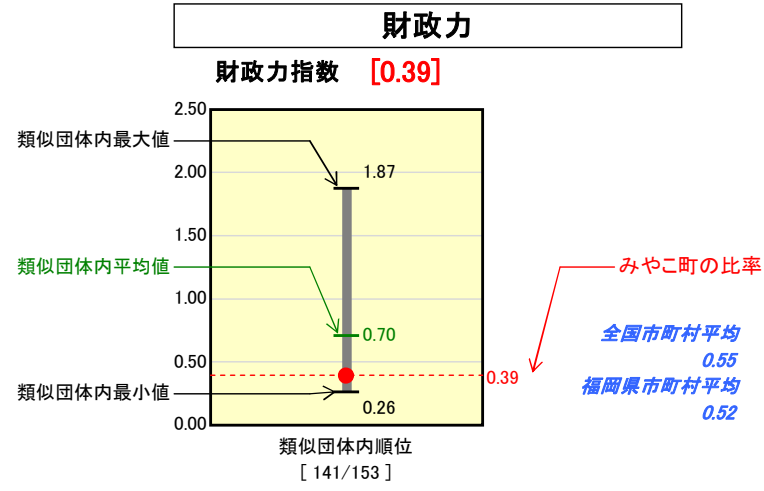


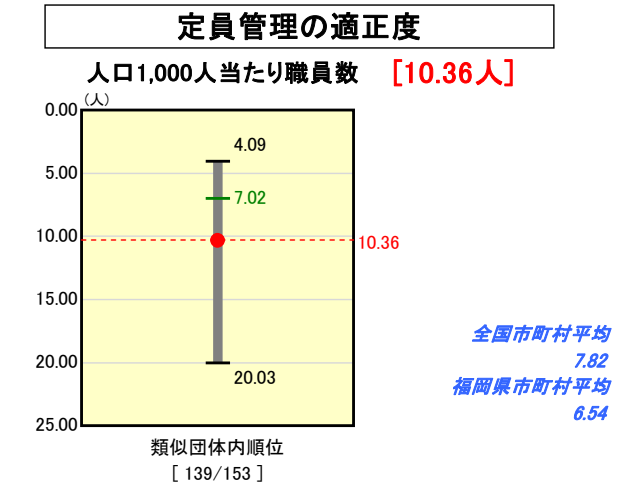
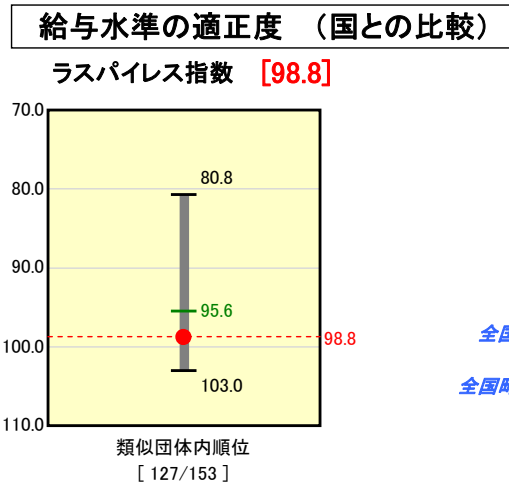
市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福岡県 みやこ町

人口	22,874人	(H20.3.31現在)
面積	151.28	km ²
歳入総額	10,702,185	千円
歳出総額	10,530,648	千円
実質収支	100,814	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
 ※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
 ※ラスパイルズ指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(19年末28%)に加え、町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体平均をかなり下回っている。組織の見直し(22課体制から5課減の17課体制)、集中改革プランに沿った施策の重点化の両立に努め、活力あるまちづくりを展開しつつ、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。
- 経常収支比率
人件費及び物件費は減少しているが100.3%と類似団体平均を上回っている。人件費については、退職者不補充等による職員数の削減に伴う人件費の削減(平成19年度から5年間で35名減)を図るとともに、施設の統廃合等の経費の見直しの検討を行い物件費の抑制に努める。
- ラスパイルズ指数
平成17年度に合併し昨年の数値は98.8と類似団体平均を3.2上回っている。現在合併前の給与格差を調整中である。また、退職者不補充等による職員数の削減に伴う人件費の削減も図りながら人件費の抑制に努める。
- 実質公債費比率
普通建設事業費(公営住宅建設)や合併事業に係る起債の償還等に伴い、類似団体平均をやや上回っている。

今後控えている大規模な事業計画の必要性を十分に検討し交付税措置のある地方債を有効に活用し、健全な財政運用に努める。
 ○人口1人当たり地方債現在高
合併前の3町において実施した事業や合併関連事業の実施により類似団体平均を上回っている。後世への負担を少しでも軽減するよう、今後の事業実施については必要性を十分考慮し、地方債の発行を出来るだけ抑制し財政の健全化に努める。
 ○人口1,000人当たり職員数
合併前の3町より定員適正化に努めて来たが、平成17年度の合併により昨年は類似団体平均より3.15上回っている。平成18年度以降は退職者不補充等により平成19年度より35名減の15%削減する計画である。
 ○人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体平均に比べ高くなっているのは、合併による人件費、物件費が要因である。今後は人件費の抑制や施設の統廃合等による維持管理業務の見直しの検討を行い、大幅なコストの削減に取り組んでいく必要がある。